

ふすま通信

第 7 号

平成30年 1月 1日

ふすま同窓会



会館会議室



あけましておめでとうございます。
会員の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

ふすま同窓会会長 野村 一 芳

(人文1回)

昨年は、母校山形大学の学部学科の再編により人文学部が人文社会科学部になりましたが、新入生の皆さんは理学部新入生と共に学生会員として、ふすま同窓会に入会いただき新しいスタートを切りました。大いに歓迎するところであります。

旧制山形高等学校創立100年の節目の年となる2020年10月24日に、「ふすま同窓会百年記念祭」を行う事が決まりました。全国各地から多くの皆さんの参加を得て、盛大にお祝いしたいと考えております。また、記念事業についても愛する母校山形大学への感謝として大学・学生への支援、記念誌の発刊、記念碑の建立、寮歌祭・会報など資料のデジタル化、同窓会館の改修など多くの事業を考えております。

既にご案内の通り、募金のお願いを差し上げた

ところですが、100年の節目に当たり趣旨をご理解いただきご協力の程お願い申し上げます。また、昨今住所把握のできない方が増えております。住所をご存知の方は、ご案内申し上げますので、ご連絡いただければ幸いです。

各支部においても、支部活動の活性化に通じる会員の把握を進めるため名簿の整理を行っております。支部単位での会員を見ますと、旧制高校の先輩が少なくなり、文理学部の方が中心の活動となっております。ふすま100年を前にして、今年の卒業生で48回となる人文・理学部の方々にも積極的に参画していただかなくてはならない時であります。皆の力で「伝統を紡ぎ未来に続け」てまいりましょう。今年も、ご指導ご協力の程よろしくお願いたします。

百年記念祭の開催テーマが決まりました!!

— 「伝統を紡ぎ未来に続く」 —

この通信は、年会費及び終身会費を納入されている会員を中心にお届けします。

事務局より 同窓会館 とある水曜日の打ち合わせ風景

あけましておめでとうございます。

ふすま同窓会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて今回は、定例となっております毎週水曜日（午後）の事務局会議風景を紹介したいと思います。

とは言っても、ここでは同窓会運営関係のみならず、昨今のさまざまな話題について、情報提供はもちろんのこと、各人各様の趣味趣向を交えながら、自由闊達な話し合いの場となっております。また会員の方が来館された折には、当時の思い出話などで大いに盛り上がることも…。(まったく堅苦しいものではなく、アットホームな感じでやっています。) それではご紹介いたします。

写真左側から、渡邊さん（文理18・理）、横井さん（文理17・文）、戸石さん（人文1）、大沼さん（書記）、阿部事務局長（人文4）、野村会長（人文1）、高橋さん（人文2）、安彦さ

ん（文理17・理）、松田さん（文理13・理）です。そしてもう一人は、見えませんが撮影者の太田さん（理1）です。

会員の皆様、どうぞ気軽に、会館にお茶飲みに来てください。いろいろな情報、話題をお聞かせいただければと思います。お茶、みかん、コーヒーもありますし、時には菓子も…。ご来館を心よりお待ちしております。(月、水、金曜日が開館日)



時節柄健康には十分留意されて、良き1年となりますことを心よりお祈り申し上げます。
(事務局長 阿部慎一)

山大名物：ヒマラヤ杉の伐採

山大正門通りに沿って、正門の南側に整然と並び、高くそびえ立っていた6本のヒマラヤ杉の大樹が昨年の秋（9月下旬）全て伐採された。

これらは、四階建ての大学本部の建物に風格を与え、こんもりとした緑陰はキャンパスに



一種の落ち着きをもたらしておったものだが、専門家によると意外と根が浅く台風等にも弱いと分かり、倒木の危険があるという事で伐採に至ったとのことである。

切り倒しには、3日も要せず、あっという間に切り株だけが残り、明るい空間が現れた。

この見慣れたヒマラヤ杉の一群に思い出のお持ちの方もいるかと思われるが、これまでと比べて、余りにも広い青空が現れた空間を見につけても、前からそうであったような変容の速さを感じている。

ちなみに、切り株の根元の直径は6本とも、1mから1m20cmもある大木であった。樹齢は65年を越えていて、昭和24年の新制山形大学発足の前後に植えられたのではないかと思われる。

(H. M)

編集後記

第7号をお届けします。さて、約1か月前には皆さんのお手元に百年記念祭の募金趣意書が届いたと思いますが、本誌の記事の締め切り時点で早くも募金に応じて下さった方は200人を超え、実行委員会としてはこの状況を喜んでおります。記念祭の成功には資金の調達が一番大切な事柄ですので、是非ともこの傾向が長続きするよう願ってやみません。

2020年のオリンピックの年（記念祭開催）まで、同窓会の募金活動は続きます。会員諸氏の大いなるご協力を切にお願いいたします。

松田博之（文理13回）

ふすま通信 第7号

発行者 / ふすま同窓会

山形市東原町 1-9-4

電話 / 023-633-9927

FAX / 023-633-9927

<http://www4.plala.or.jp/fusuma/>

E-mail: fusumadosokai@yahoo.co.jp

印刷所 / 坂部印刷株式会社